

日本維新の会 公認
いちたに ゆういちろう
一谷 勇一郎

バラマキしない!! 積極財政

日々の家計を支え、この国の経済を動かしていく。

阪神淡路大震災から31年。今、物価高の波が暮らしを直撃し必要最低限の買い物ですら気を使う毎日です。度重なる増税で、働く人も、ご家族の方、お子さんまで我慢を強いられています。私は、お金をしぼる政治を改め、子ども、仕事、地域にお金を回し、世界に対し存在感ある日本と生活が豊かな日本を取り戻します。国民に真摯に向き合い、日本を元気にします。

一谷 勇一郎 プロフィール

- ・2003 年：整骨院を独立開業
- ・2011 年：事業拡大に伴い介護事業へ参入し法人化
- ・2019 年：参議院議員 東徹先生のもとで政治を学び始める
- ・2020 年：日本維新の会 衆議院兵庫県第一選挙区支部 支部長就任
- ・2021 年：第 49 回衆議院解散総選挙にて初当選
- ・2024 年：第 50 回衆議院解散総選挙にて落選

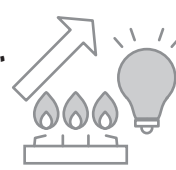
一谷は考える、 コロナ特例貸付 いま必要なのは “返済の一時停止” という選択！


新型コロナウイルス感染症の拡大時、国と自治体は生活や事業を守るため、実質無利子・無担保の貸付制度を実施しました。これは当時、極めて合理的で必要な政策判断でした。しかし現在、その返済が本格化する中で、返済が困難となり、不良債権化や倒産に至るケースが実際に報告されています。一部の貸付は、制度設計上「平時の回復」を前提としており、物価高や人手不足が続く現在の経済環境とは必ずしも整合していません。私は、ここで問うべきは「返さない人をどうするか」ではなく、「制度が現状に適合しているかを検証すること」だと考えます。そのため、**一律の免除ではなく、期限を区切った返済の一時ストップと実態調査**を行い、返済可能性・生活再建の見通しに基づいた、合理的な再設計を提案します。


一谷が必死になって 政策を実現します！

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 自由を守りながら国を守る | 4. 老後 2,000 万円問題 |
| 2. 備えることを国の力に変える | 5. 命を守る、人の食事を守る |
| 3. 介護人材の確保と業界の再生 | |

食料品消費税を
2年間ゼロへ。
 **ゼロ**

ガソリン暫定税率の廃止、
電気・ガス料金の補助増額など
実感できる物価高対策を
スピード感を持って実施。


社会保険料の負担を
引き下げる、
社会保障改革。


「政府効率化局」を
本格稼働させ、
無駄を徹底削減した
国家に変化させる。


候補者氏名 一谷 勇一郎